

nagai

ながい

市議会だより

(2009)
平成21年8月
第86号



「ラブリー長井」 長井南中フラワーロード

長井南中の生徒が「ラブリー長井」というボランティア活動の一環として、生徒全員で480鉢のプランターに花を植えて学校前の歩道に設置しています。

秋に植えたパンジーやビオラが越冬して、花の株も大きくなり、咲き終えた花や古い葉を取る作業をみんなで行之、重いプランターを運びました。

7月16日には夏の暑さに強い花、日々草、ペゴニア、ポチュルカ、マツバボタン、百日草などに植え替えました。

内容

	ページ
6月定例会・臨時会の動き	2
一般質問	3～5
常任委員会の焦点	6
予算特別委員会	7
新委員会の構成・インターネットによる議会中継	8

発行／長井市議会 編集／議会だより編集特別委員会 TEL(0238) 84-2111

長井市議会ホームページ <http://www.city.nagai.yamagata.jp/gikai/>

この議会だよりは環境を考え再生紙を使用し、議員の自主編集で発行しています。

このたび、水と緑と花の長井、安心安全のまちづくりを目指す議長、副議長の大役を仰せつかりました。この重責に身の引きしまる思いであります。全力で務めさせ



副議長
鈴木 武次



議長
町田 義昭

新正副議長あいさつ

3月定例会以降、3回の臨時会と定例会が相次いで開催されました。5月14日の臨時会では、専決処分1件、議案5件、補正予算1件を可決し、正副議長選挙が行われました。また、5月26日の臨時会では、職員と特別職の期末手当の支給率を変更する議案2件を可決しました。6月4日から19日までの16日間で開催された6月定例会では、議案7件、補正予算2件、請願2件、議案案3件をそれぞれ可決しました。7月2日の臨時会では、補正予算1件を可決しました。6月定例会では、8議員が一般質問、3委員が予算総括質疑を行いました。

ていただきます。

執行部と議会は車の両輪に例えられ、執行部が駆動輪で議会が従輪とする一般常識を、議会力の向上によって役割を高めなければなりません。

また、議会の活性化に向けた議論を強い気持ちで前進させたいと考えます。

今後も市民の皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



主な事業内容

経済危機対策臨時交付金事業 (単位: 千円)

消防団活動服整備事業	10,710
文化会館消防設備改修工事	17,628
図書館外壁等改修事業	27,143
市庁舎改修事業	15,106
市営住宅生活安全向上対策事業	27,000
道路長寿命化修繕事業	29,339
低公害車導入促進事業	9,200
寺東いちよう公園整備事業	8,000
向山荘改修事業	5,200
松ヶ池公園遊具整備事業	7,833
長井小学校第1校舎改修事業	4,800

緊急雇用創出事業 (単位: 千円)

高齢者生活サポート相談事業	7,298
地域公共交通体系調査・分析・検証事業	3,524
観光スポット美化推進事業	2,489
学校備品等データ管理事業	2,000
幹線農林道クリーンアップ事業	6,486
市有動産等調査・データ化事業	1,669
戸籍電算化業務	890
まちなか巡遊ルートブラッシュアップ事業	1,230
企業情報収集調査事業	1,227
社会教育・文化・体育施設調査・データ化事業	1,214
学校図書等補助員配置事業	997
学校におけるコミュニケーション育成事業	997

国の経済・雇用対策で 予算規模は増額

3月定例会で決定した市の一般会計予算は、106億6200万円でしたが、この間の一連の臨時会や定例会の結果、予算規模は110億2421万9千円となり、3ヶ月

余りで3億6200万円増加しました。短期間にこのような大幅な予算の増額となったことは近年ありません。まさに、「100年に一度」の経済危機ということの反映です。そしてその財源は、国の「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」が1億7697万4千円、県の「緊急雇用創出事業臨時特別基金事業費補助金」が3633万1千円、同じく県の「ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金」3367万7千円で合計2億4731万2千円となります。約7割が、国及び県からの交付金や

補助金ということになります。臨時会や定例会では、一連の国等の経済・雇用対策への市の各種対応策について、多くの意見や提言が述べられています。今後も追加される予定があり、一過性ではない将来の長井市のまちづくりにつながっていくようにしていく必要があります。

国や県の交付金や補助金を受けて、市が展開する事業内容の主なものは、表のとおりです。

一般質問

市政全般について
市当局に考え方や
方針を質問します

質問の文章は各議員が執筆し、
答弁は当局がまとめたものです。



蒲生 光男
議員

人口3万3000人
復活大作戦について

答 弁
子どもや勤労者を
増やす施策が必要

Q. 3月定例会で、内容市長は「長井市の人口が2月28日現在で3万人を切つてしまい、2万9994人ということでございます。21年度にプロジェクトをぜひ立ち上げて、人口3万3000人復活大作戦みたいな形であらゆる施策を考えなきゃいけない」と答えておられます。

人口減少が地域にもたらすものは何か、地域から子ども

の声が聞こえなくなる、まさに限界集落であり、自分の身の回りでもその兆候が起きています。長く家族構成の象徴として言われた3世代同居が崩れ、人口が減つても世帯数は減らないという現象は続いております。市長の復活大作戦とは何か、対策についてお聞きします。

A. 人口の減少は、財政状況や施設整備、地域の活力等に大きな影響を及ぼします。

人口を増やすための施策として「子どもを育てるなら長井市で」という独自の支援策について、若者の安定的な雇用の確保と地域経済の活性化、医療体制の充実と医療負担の支援、住宅施策などによる定住対策など、検討しなければならぬ課題が盛りだくさんです。

すべてが魅力あるまちづくりのための重要な課題であり、複合的に支援することにより大きな効果が期待できることから、まずは庁内プロジェクトを立ち上げ、総合的かつ強力に検討してまいります。



鈴木 悟司
議員

新型インフルエンザ
の対応について

答 弁
感染防護の装備や関係機関
との連携等、万全を期す

Q. 「長井市新型インフルエンザ対策本部」が設置され、県や関係機関と連携をとりながら、情報を収集して感染状況に応じた対策を実施することになっていますが、対策本部としてとられた対策はどのようなものがあるのか。公立置賜総合病院や医療機関のインフルエンザ治療薬は充分確保されているのか。市内の学校で児童、生徒、教師が感染した場合の対応についてお聞かせください。

A. 対策本部では、相談窓口を健康課に設置するとともに、予防対策等のチラシを全世帯に配布しました。タミフルなどの治療薬については、所定の人数分が確保され、県でも備蓄に努めております。

学校での感染の場合は、県

の要請を受けて臨時休校を検討することになります。

Q. 4月に発生した「光化学オキシダント注意報」発令ですが、今後も発生する可能性があるわけですので、危険性について広報等で説明が必要でないのかお聞きします。

A. 光化学オキシダント注意報が発令されると、目がちかちかしたり、のどが痛くなるなどの症状が出る場合があります。対策はなるべく窓を閉め、屋外に出ない、屋外の運動を差し控えることです。今後も発生する可能性がありますので、過剰な反応にならないように配慮して、広報等で周知していきます。



新型インフルエンザ対策本部設置中



蒲生 吉夫
議員

病児・病後児保育事業
は準備不足でないか

答 弁
長井に合った病児・
病後児保育を実施

Q. 「人口3万人復活大作戦」が新聞にありました。商工業の誘致で就業の場の拡大、結婚・出産・育児など十分な手立てをする、上級の学校の誘致などが考えられます。また、「合併当時の人口にしてい」と言っていますが、理念と意気込みだけでは達成できるものではありません。主な背景と根拠となるものは何か、施策として市長はどのように考えていますか。

A. 合併当時の3万7000人の人口を長井市活性化のバロメーターとして、市民の皆様との共通の目標にしていきたいと思えます。

三助の精神による諸施策を基本に、長井市の自然や歴史・文化等を活かし、レインボープランの循環の理念に基づく



元気に遊ぶ清水保育園児

独自のまちづくりについて、市内のプロジェクトで検討を進めています。

Q. 病児・病後児保育事業を長井でも実施しようとしているようですが、職員として看護師が必ず必要であることや、3つの対応型があることなどを全て分かった上で、NPO法人に受託するよう準備をさせたのでしょうか。

A. 病児・病後児保育事業については、新たな事業として取り組む予定でしたが、調整不足のため、十分な体制が整わず実施できませんでした。今後、ニーズ調査を実施するとともに、各自治体の先駆的な取り組みを調査し、児童の安全安心な保育に配慮した事業の実施に向け検討してまいります。

高橋 孝夫
議員

「洪水ハザードマップ」は万全なものか

答 弁
過去の情報把握は必要

Q. 「洪水ハザードマップ」ができました。「一定の条件で浸水する場合を想定」とあり、「実際とは異なる場合もある」とされています。何に基づいた想定となるのか、42年の羽越水害等の教訓は反映されているのでしょうか。

マップには、広域と一時避難場所が指定されていますが、ほとんどが学校の体育館となっています。体育館は日常生活を営むためには造られていないし、着替えの場所もない等プライバシーも守られないという指摘もあります。場所を確保するだけでなく、生活ができるために何が必要で何を準備するかという視点が必要だと思えます。

A. 浸水想定区域は国、県の指導によりますが、過去の情

報を把握しておくことは、住民の安全な避難行動には効果的であり、折にふれて情報発信したいと考えています。

一時避難場所と広域として指定したものがありません。日常の生活機能は備えておりませんので、物資の調達、供給やプライバシーの保護対策等関係機関と連携しながら災害対策本部で対処することになります。あくまで一時的なものなので、長い間生活するという想定ではありません。防災用品等の備蓄は財政面との兼ね合いもあり、災害時の通信手段の確保も合わせて少しずつ充実したいと考えています。

大道寺 信
議員

施設全体の整備計画が必要では

答 弁
目標年次を定め計画的に進めます

Q. 市の施設は老朽化施設が多く、耐震性の課題もありますので、施設全体の整備計画

をつくる必要があるのではないかと考えます。その際、施設の今後のあり方、場合によっては廃止あるいは他の施設を利用するなどの検討も行いながら、優先順位を決め年次計画を立てていくことが必要であると考えますが、見解をお聞きます。

A. 市の施設は市役所庁舎をはじめ、ほとんど全ての施設で何らかの補修が必要になっています。また、図書館や文化会館など、不特定多数の市民が利用する施設も耐震化が必要であることから、目標年次を定め、施設整備の全体的な年次計画により整備してまいります。

Q. 約14兆円の国の平成21年度補正予算案が成立しましたが、雇用対策に関する新たな交付事業があるのか、また、経済雇用対策本部は設置されたのかについてお聞きます。

A. 市町村に直接関わるものは、緊急雇用創出事業の上積み補正があります。また、ハローワークを窓口とする、雇用調整助成金の助成率の引き



改修が待たれる学校給食共同調理場

上げと支給限度日数の撤廃などが打ち出されております。経済雇用対策本部については、7月の開催を目的に作業を進めたいと考えております。

我妻 昇
議員

あやめ公園100周年に向けて

答 弁
にぎわいとワクワク感を
持ったまつりに

Q. あやめ公園が、明治43年の開設から来年で100周年を迎えます。長い間、先人たちが守り育ててこられたご苦労に報いるためにも、今から



長井工業生による花つみ娘

記念事業に取り組むべきではないでしょうか。黒獅子まつりをあやめ公園で開催、長井踊りの復活、大規模な写生大会、屋台村、あやめ会館の整備など様々考えられます。どのような計画を立てていますか。

また、それ以上に、市民の気持ちを盛り上げるのが重要だと思います。どのような取り組みを考えていますか。

A. 黒獅子まつりや屋台まつ

り、あやめ写生コンテストなどは面白い提案であると思います。また身障者トイレや園路の舗装、河川敷駐車場の整備、あやめ公園とはぎ公園、丸大扇屋を結ぶ回遊性、夜と水辺を演出する仕掛けや事業などが今後必要と考えます。

次年度に向けて、観光協会や関係団体と検討していきたいと思っています。

市民の気持ちを盛り上げるためには、にぎわいとワクワク感を持ったまつりにすることが必要です。今年は昭和あやめ商店や屋台村などを計画しております。また、各団体等にも、夜のあやめ公園を楽しんでいただけるように声掛けをしていきたいと思っています。

谷口 栄子
議員

女性特有の乳がん・子宮頸がん対策について

答 弁
早期発見と治療につながる取り組みを実施

Q. 日本ではがんにより3人

に1人が亡くなっています。定期的に検診を受け、早期の発見と治療が大事です。

本市の乳がん検診受診率は19年度で約41%であり、受診率向上が必要です。また、20歳から30歳代の若い女性に増えている子宮頸がんは、日本では未承認のワクチン接種と検診でほぼ100%予防できるようです。

県では、がん対策推進計画を策定して対策に取り組んでいるようですが、本市の乳がん・子宮頸がん対策について伺います。

A. 県のがん対策推進計画で、今後10年間で死亡者数の20%減少と、患者・家族の苦痛の軽減、療養生活の質の向上を図ることを目標に、予防から医療体制の充実まで7分野で事業が進められます。

市では、20歳から40歳までの方は、5歳ごとに子宮頸がんの検診、40歳から60歳までの方は、5歳ごとに乳がんの検診を無料で行い、早期発見と早期治療につながる取り組みを行います。

対象者には、お盆頃を目途に無料の検診クーポン券を送付する予定です。

Q. 太陽光発電の普及について、全小中学校に太陽光発電装置を設置できないか伺います。

A. 太陽光発電については、補助メニューを活用しながら検討を進めたいと考えています。

藤原 民夫
議員

核兵器のない世界をめざす
長井市としての貢献について

答 弁
核兵器と戦争の廃絶を願って
15年前に平和都市を宣言

Q. アメリカのオバマ大統領がこの4月、チェコのプラハで行った「核兵器のない世界を目指すことを国家目標とする」という演説が、世界中に大きな話題を投げかけました。演説の中で「核兵器を使用したことのある唯一の国として、アメリカは行動する道義的責任がある。核のない平和で安全な世界をアメリカは追求していく」と宣言しました。

唯一の被爆国日本で、60年後ようやく原爆症が認定され、国も上告を断念すると表明しました。

平和を願う長井市民の総意を表す現在の「平和都市宣言」を、「非核平和都市宣言」として掲げてはどうですか。

A. 長井市平和都市宣言は、市制施行40周年を機に、平和の尊さを再認識するとともに、地球上から核兵器と戦争がなくなることを願い、長井市として宣言するために提案され、平成6年9月20日に議決をいただきました。

宣言には「私たちは、世界唯一の被爆国であり平和憲法をもつ国の国民として、地球から一日も早く核兵器をなくし、戦争のない平和な世界が実現するよう強く訴えます」という文言が入っております。真の恒久平和を願って制定された宣言であると理解しておりますので、現時点で題名を変えるという考えはございません。



常任委員会

の焦点

総務・文教

一般車両に 損害賠償の支払い

「消防ポンプ庫倒壊による事故に係る損害賠償」については、倒壊した大石ポンプ庫は 59 ある消防団が管理するポンプ庫には入っておらず、管理が不明確な棟であった。市には倒壊の危険性のある建物を放置していた落ち度があり、50% の過失割合で損害の賠償を行うとの説明を受けました。質疑では、「管理が不明確なポンプ庫は他にないのか」との質疑に、「大石地区婦人消防隊が所有していたものが残されているが解体撤去するよう進めている」との答弁を受けました。また、「老朽化したポンプ庫はないか。収納されている資機材の点検や指

導はどうかっているのか」との質疑に、「40 年以上過ぎたもの 2 棟、30 年以上 9 棟、25 年以上 6 棟あり、資機材については、日常点検がなされ指導もしている」との答弁を受けました。

採決の結果、全員一致で可決しました。

「第二庁舎駐車場内グレーチングによる事故の損害賠償」については、この事故における市の過失割合は 10 割で損害の賠償を行うとの説明を受けました。

採決の結果、全員一致で可決しました。

厚生

小学生の入院も対象

「医療給付事業に関する条例の一部改正」については、山形県医療給付事業補助金交付規程の改正により提案されたもので、7 月 1 日からこれまでの乳幼児医療を小学生の

入院も対象として、「子育て支援医療」と改める。所得制限額はこれまでと変わらないが、本市ではほとんどの人が該当するとの説明を受けました。

質疑では、「所得制限により子育て支援医療が非該当となる人はどのくらいいるのか」との質疑に、「約 2% の非該当を見込んでいる」との答弁を受けました。

採決の結果、全員一致で可決しました。

産業・建設

あやめ公園 高台用地を取得

「公共下水道管理センターの建設工事委託に関する協定の締結」については、日本下水道事業団と随意契約をするため提案されたもので、下水道施設の建設等については、多種の専門的かつ複雑な技術を要するものであり、委託先の選定にあたっては、建設事



あやめ公園高台

業の遂行能力や施設稼働後の維持管理体制を十分に考慮し判断したものであるとの説明を受けました。

採決の結果、全員一致で可決しました。

「市道路線の認定」については、あやめ公園高台用地の取得に伴い、市道としての維持管理が必要となっている 1 路線を認定するため提案されたもので、採決の結果、全員一致で可決しました。

「あやめ公園高台用地の取得」については、「財産の取得に関する条例」に該当する財産を取得するため提案され

請願

採択

たもので、委員からは、「用地と隣接する土地の所有者から、境界に関するクレームが発生することはないか」との質疑がなされ、「隣接地との境界については所有者と立会いのうえ決定している」との答弁を受けました。

採決の結果、全員一致で可決しました。

・勤労者貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築を求める請願
(請願者 連合山形置賜地域協議会議長 金子 浩)

・教育予算の拡充を求める意見書提出方請願

(請願者 山形県教職員組合置賜地区支部長 小口 裕之)

予算特別委員会総括質疑

消火栓の空白地域解消を

我妻昇委員 昨年11月に発生した屋城町の工場火災において、出火場所が国道の東側で消火栓が西側という条件のため、消防ホースが国道を横断する状況下で消化活動が行われました。

その際、ホースが車に踏まれ破損してしまつたようですが、大きな問題ではないでしょうか。近くの川も水位が低く思うように水が出ない班もあったようです。これを教訓に、消火栓設置の見直しをす



清水保育園お帰りの会

べきでないですか。

矢久保浩消防主幹 ご指摘のとおり、この地区には木蓮川が流れているものの消防水利は設置されておりません。幸いにも水道の100mm管が埋設されていますので、消火栓設置には有効です。ただ、市内全域の消防水利充足率は上がっており、要望等も大分的に整備してまいります。

JANの経営を全て民間に

蒲生吉夫委員 保育計画素案で「児童センターに来年度から指定管理者制度を導入する」と言っていますし、成案化を急ぐ必要があるのではないですか。また、児童センターでの子育て支援・相談を充実すべきと思います。

内谷重治市長 8月に成案とするよう予定しています。児童センターにおける交流の場は、来年度は要望に沿って充実したいと思います。

委員 保育料の収納対策は大切ですが、市外在住者が保育料納入保証人になった場合、納税証明書を添付というのはハードルが高すぎます。手続きを改善すべきでないですか。

市長 全般的に見直しする必要があると思いますので検討させていただきます。

委員 第三セクターJANの経営を全て民間に任せざるべきではないですか。累積赤字の状況はどうなっていますか。

市長 JANは現在9700万円近い累積赤字があり、民間で引き受けるところがありません。市が責任を放棄するのは難しいと思います。

臭気対策を早急に行なうべき

大道寺信委員 レインボープランでの生ごみ処理の対象地区は中央地区だけですが、今後地域を拡大するかどうかお聞きします。

市長 今のコンポストセンターの能力もあって、新たに増築しなければ非常に難しいと思います。



レインボープランコンポストセンター

委員 コンポストセンターの設備の補修は毎年度行われていますが、今後どの程度、何年ぐらいもつと見られておられるのか。

遠藤正明農林課長 今主要箇所の改修を行っていますので、この改修が終わればまた同じくらいもつのではないかと考えています。

委員 以前から臭気対策の要望が出ていますが、EM菌による対策など早急に行うべきではないですか。

農林課長 発酵ができなくなるという事態は避けなければならぬと考えますので、この新しい菌につきましては慎重に考えていきたいと思っています。

意見書

勤労者貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築を求める意見書

非正規労働者への社会保険・労働保険の完全適用と給付改善、母子世帯への職業訓練、自立支援を求めます。

教育予算の拡充を求める意見書

教育の自治体間格差を生じさせないため、義務教育費国負担率を2分の1に還元することを求めます。

国道113号「鷹ノ巣道路」の整備促進を求める意見書

新潟都市圏と仙台都市圏を最短ルートで結ぶ総延長約232kmの整備事業を継続し、早期完成を求めます。

市議会では、皆様からの請願や陳情等の審査を行い、採択すればその趣旨をまとめた意見書を、関係する省庁や機関に提出しています。

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会体制

委員会名		委員長	副委員長	委 員			
常任委員会	総務・文教	大道寺 信	竹田 博一	我妻 昇	渋谷 佐輔	高橋 孝夫	鈴木 良雄
	厚生	蒲生 光男	谷口 栄子	佐々木 謙二	大沼 久	蒲生 吉夫	町田 義昭
	産業・建設	安部 隆	藤原 民夫	鈴木 悟司	小関 勝助	鈴木 武次	鈴木 新助
議会運営		高橋 孝夫	大道寺 信	蒲生 光男	安部 隆	渋谷 佐輔	大沼 久
特別委員会	長井ダム 環境整備促進	蒲生 吉夫	鈴木 悟司	谷口 栄子 鈴木 良雄	蒲生 光男 小関 勝助	佐々木 謙二 鈴木 新助	渋谷 佐輔
	地域交通対策	我妻 昇	大道寺 信	竹田 博一 藤原 民夫	安部 隆 鈴木 武次	高橋 孝夫	大沼 久
	ながい市議会 だより編集	蒲生 吉夫	竹田 博一	鈴木 悟司	谷口 栄子	高橋 孝夫	小関 勝助



長井市議会では、情報公開の一手段として 6 月定例会からインターネットによる議会中継を開始しました。開議中の「ライブ中継」と開議中でなくとも「録画による中継」をご覧いただけます。時間的に「ライブ中継」を見ることができない方は、「録画中継」をご利用ください。

なお、開議中は市役所一階ロビーのテレビで「ライブ中継」をご覧いただけます。議会中継は、市や市議会ホームページ（表紙にあるアドレス）からご覧ください。

6 月定例会より
インターネットに
よる議会中継開始

議会だより編集特別委員会



小関 勝助 高橋 孝夫 鈴木 悟司
○竹田 博一 蒲生 吉夫 谷口 栄子

(委員長 ○副委員長)

9 月定例会市議会の予定
(開会 は午前 10 時)

8・28 (金) 議会運営委員会
9・1 (火) 本会議(開会)
9・4 (金) 本会議(一般質問)
9・7 (月) 本会議(一般質問)
9・8 (火) 本会議(一般質問)
9・9 (水) 総務・文教委員会
9・10 (木) 厚生委員会
9・11 (金) 産業・建設委員会
9・14 (月) 決算特別委員会
9・15 (火) 決算特別委員会
9・16 (水) 予算特別委員会
9・18 (金) 本会議(閉会)

正式な日程は、議会運営委員会
で決定します。

編集後記

編集委員会が新しい体制になり、6 人の編集委員のうち 3 人が交代しました。新体制での初めての編集となります。文字もできるだけ大きく読みやすく心がけていますが、紙面の制限もあり今号は少し窮屈な編集となりました。改善を重ねていきたいと思っておりますので、ご意見をいただきたいと思います。

